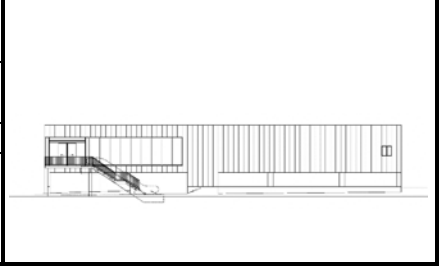




1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	クリエイトSD緑十日市場	階数	地上2F
建設地	横浜市緑区十日市場854-8、854-9、854-10、854-11	構造	S造
用途地域	準住居地域、準防火地域	平均居住人員	100人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380時間/年(想定値)
建物用途	物販店、工場	評価の段階	
竣工年	2018年5月 竣工	評価の実施日	2017年8月9日
敷地面積	1,825 m ²	作成者	杉崎 隆司
建築面積	1,082 m ²	確認日	
延床面積	2,079 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値: 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

② 建築物の取組み: 93% (127 kg-CO₂/年・m²)

③ 上記+②以外の: 93%

④ 上記+: 93%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5

音環境	1.8
温熱環境	2.3
光・視環境	2.8
空気質環境	2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

機能性	2.5
耐用性・信頼性	2.8
対応性・更新性	3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.9

生物環境	1.0
まちなみ・景観	3.0
地域性・アメニティ	1.5

LR のスコア = 2.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.2

建物外皮の熱負荷	1.0
自然エネルギー	3.0
設備システム効率化	2.4
効率的運用	2.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.2

水資源保護	2.2
再生材料の使用削減	2.4
汚染物質回避	2.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

地球温暖化への配慮	3.2
地域環境への配慮	2.8
周辺環境への配慮	3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	接道部分に緑地を計画し、近隣のまちなみに配慮した。	その他 0
Q1 室内環境	建物内は全面禁煙と、非喫煙者への対策を実施。	Q3 室外環境(敷地内) 植栽条件に応じ、耐候性の高い樹種を選定する。
LR1 エネルギー	熱抵抗値の高いALC板を外壁に採用し、建物の熱負荷抑制に配慮した。	LR3 敷地外環境 風下地域への風速低下の回復を促すよう、建物配置に配慮した。
Q2 サービス性能	売場の天井高を3.5mと計画し、建物利用者の感じる広さ感に配慮した。	
LR2 資源・マテリアル	ODP=0の冷媒を採用している機器を選定する。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



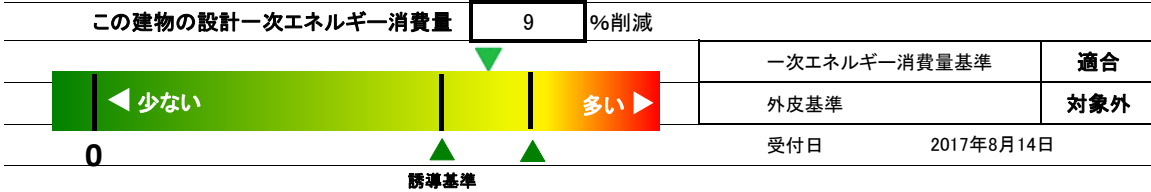
4 横浜市重点項目についての環境配慮概要 <非住宅>

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。

建物名称 **クリエイトSD緑十日市場**

建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) **【省エネルギー性能】 3**

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)



■エネルギー対策 (①建物外皮の熱負荷抑制 ②自然エネルギー利用 ③設備システムの高効率化 ④効率的運用)

健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) **【快適・働きやすさ】 3**

■室内環境対策 (⑨温熱環境対策 ⑩光環境 ⑪空気質環境)

■機能性対策 (⑫機能性 ⑬知的生産性向上の取組)

■室外環境(敷地内)対策 (⑭敷地内温熱環境の向上)

防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) **【防 災】 3**

■耐用性・信頼性 (⑮耐震・免震 ⑯部品・部材の耐用年数向上 ⑰信頼性)

地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) **【地域・まちづくり】 2**

■室外環境(敷地内)対策 (⑱生物環境 ⑲まちなみ・景観 ⑳地域性への配慮)

太陽光発電などの導入	環境配慮技術の導入 (太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)
—	
エネルギーマネジメントシステム導入	
— —	